

9月議会（9月9日～10月12日）

わしの議員、さはし議員が本会議で質問します

敬老パスや暮らしを守り、防災・福祉のまちづくりを

減税条例や決算を審議

名古屋市議会の9月定例会が始まりました。災害対策1.2億円、待機児童対策3.8億円、児童虐待防止1.6億円などを含んだ約6億円の補正予算案のほか、市民税減税条例案などが提案されました。

河村市長は提案説明に34分を費やし、そのうち28分を市民税減税についての説明に費やしました。しかし、その説明は従来通りで、金持ち減税に対する言い訳も同じでした。

9月議会では減税が実施された年の決算も審議されます。減税が暮らしにどう影響したのかを検証します。

14日からの個人質問には、わしの恵子議員と、さはしあこ議員が本会議で質問します。

審議日程(予定)

9月9日(金) 11時～	本会議	・開会・提案説明
9月14日(水)～16日(金) 10時～	本会議	減税条例や補正予算案の質疑を含めた個人質問
9月20日(火) 10時～	委員会	3分間演説(3委員会4人)
9月20日(火)～27日(火) 10時～など		条例案や補正予算などの議案質疑
9月27日(火)		委員会の意思決定
9月28日(水) 1時～	本会議	請願や条例、補正予算などの討論・採決。 2010年度決算の提案
9月30日(金)～10月6日(木) 10時～など	委員会	決算審査
10月7日(金)		決算の委員会意思決定
10月12日 1時～	本会議	決算の討論・採決

一般会計正予算補の概要

事項	金額 (一般財源)	事項	金額 (一般財源)
名市大校舎の耐震改修設計費への補助 (山の畑 6棟、北千種 2棟)	1390万円 (1390万円)	児童虐待防止事業 (児童相談所等の機動力の向上へ、職員の研修や、見守り支援者の養成、広報等を実施)	1億5934万円 (なし)
災害ボランティアによる地域防災力向上事業 (災害ボランティアコーディネーターの育成等)	993万円 (なし)	防災まちづくり計画策定調査 (津波や液状化などの新たに想定される災害を考慮した計画の策定に向けた調査)	1000万円 (1000万円)
民間保育所の整備補助(23～24事業) 新規2カ所 守山区 定員90人(3歳未満児定員40人) 緑区 定員90人(" 40人) 増築等2カ所 中村区 定員60→100人(" 25→40人) 守山区 定員100→150人(" 30→60人)	1億5053万円 (472万円)	津波避難ビル指定に伴う市営住宅の屋上整備(屋上に手すり柵等を設置。港区西茶屋荘4棟)	3600万円 (なし)
賃貸方式の民間保育所設置8カ所(23～24事業) 0歳～就学前 定員60人4カ所(" 30人4カ所) 0歳～3歳 定員30人4カ所(" 22人4カ所)	1億7288万円 (6717万円)	地震災害発生時における業務継続計画の策定(行政機能の早期復旧に、業務の優先度等を定める)	400万円 (400万円)
個人実施型家庭保育室の設置 定員 5人4カ所(3歳未満児定員5人4カ所)	1366万円 (743万円)	津波堆積物調査(三連動地震の被害想定へ、過去の津波の発生状況を把握するため、ボーリング調査を実施)	1200万円 (1200万円)
グループ実施型家庭保育室設置(国の新事業。 複数の家庭的保育者が同一場所で保育) 定員10人2カ所(" 10人2カ所) 定員15人4カ所(" 15人4カ所)	4602万円 (3469万円)	災害用高所監視カメラの設置(災害用高所監視カメラ。更新：東山スカイタワー、港区役所無線塔。新設 西区役所無線塔)	900万円 (900万円)
民間保育所の耐震改修の工事へ補助(1カ所)	2500万円 (2500万円)	計	6億6228万円 (1億8794万円)